

世帯人口統計	男	女	合計	世帯数
小須戸地区	2,302	2,536	4,838	1,966
前月比	-10	-5	-15	-1
矢代田地区	1,949	2,018	3,967	1,610
前月比	-1	-8	-9	-4
合計	4,251	4,554	8,805	3,576
前月比	-11	-13	-24	-5

小須戸コミ協だより 2月

最近の取組から

会長 木村宗文

小須戸コミ協では、令和7年も計画通り、まちセンマルシェ・小・中学校合同避難訓練・小須戸未来フォーラム「地域の活性化について」などのイベントをこなしてきました。各部会もそれぞれの取組を行っています。

その一方で、課題としてクローズアップされてきたこともいくつかあります。

その一つは自治会再編の動きです。小須戸には現在38の自治会・町内会がありますが、これだけの数は他のコミ協には例がありません。「何とかしないと…」という声もありますので、自治会長さん方との話し合いの中で検討を進めています。

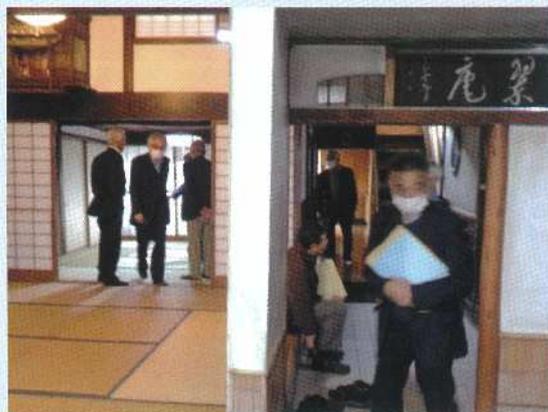
また、田上町に拠点を置いていた「第二新興タクシー」がなくなって、移動に大変不便を感じるようになりました。山の手コミ協とも連携して、市に「要望書」を提出すべく検討しているところです。

空き家の問題、地域の活性化は依然として大きな課題ですが、市の地域力UPチャレンジ事業を活用して旧パリ軒のリフォームをしました。現在、「ひな・町屋めぐり」をおこなっていますので、ぜひ足を運んで頂きたいと思います。引き続き住んでいて良かったと感じられるような地域づくりをめざして皆さんと一緒に進めていきたいと思っています。

地域力UPチャレンジ事業

7年度は本格的に事業を行いました。5月に工事着手を前に片付け作業を行い、6月より内装のリノベーション工事に切り掛かりました。8月に工事が終了し、小須戸祭りに合わせて8月23日に一般公開を行いました。

10月にはまちなか演奏会のお茶会会場として活用し、同月みなとぴあ（広域合併20周年企画）のまち歩きで公開。11月には鹿沼市自治会連合視察研修と新潟工科専門学校で公開、コミ協フォーラムでのまち歩き公開、2月7日からの「ひな・町屋めぐり」の会場として公開と町屋の利活用に着手しました。8年度はまち歩きガイドの養成とまち歩きMAPの作成に取り組みます。



自治会との意見交換会

7年度も3回の意見交換を自治会長・町内会長の方々と話し合いました。

内容は①旧小須戸幼稚園の利活用について

- ②地区懇談会での自治会内の意見要望について
- ③避難所運営体制について
- ④小須戸地区緊急連絡網について
- ⑤交通問題（小須戸地区タクシー配車実現に向けて）
- ⑥自治会運営について



旧小須戸幼稚園の利活用

7年度総会・自治会との意見交換会等で検討してまいりましたが、現実的には建物の現状での利活用は厳しい状況でありました。（電気、ガス、水道は不可）
今後については園庭のみを利活用しながら周辺の旧武道館と町民体育館を併せて利活用していく方向で再度地域住民と話し合いを重ねてまいります。



避難所運営体制について

1月25日の自治会との意見交換会において、避難所の運営体制について来年度より区役所と事業者のサポートを借りて運営委員会を立ち上げ、災害時にスムーズな避難所運営が出来るよう進めてまいります。地域の皆様のご協力をお願いします。

交通問題

小須戸地区を管轄としていたタクシー会社が、昨年11月で営業所を閉鎖して小須戸地域内の移動ができるタクシーがなくなりました。現在は福祉介護タクシーが2社ありますが利用者の限定があり、区バスや新潟交通のバスの利用もありますが本数が少ない上にバス停が自宅から離れている等様々な理由で不便さを感じています。（特に高齢者には）

そこでコミ協では、当地域において住民の足をどの様にして確保して行ったらよいか、実態を把握するとともに当地域における交通機関の在り方を研究しています。当コミ協と山の手コミ協、更に趣旨に賛同するコミ協等と連携し、行政や関係機関・業者等と善後策について協議、検討して参ります。

自治会運営について

今後の自治会の体制について、今現在の状況を踏まえながら今後の自治会の運営や在り方を来年度から本格的に検討協議を進めて行く予定です。

地域の皆さんお一人お一人が安心して暮らせる地域づくりをご意見として反映していきたいと思っております。

未来ビジョン事業

若者世代をはじめとする多世代が主体的に参画し、地域資源の活用や新たな交流の創出を通じて、地域の魅力向上と活性化を図る目的で事業を行いました。



<事業の内容>

①小須戸未来フォーラムの開催

テーマ「地域の活性化について」

11月15日にまちづくりセンターにおいて参加者30名、他オブザーバー2名（小須戸中学校幸田教頭先生、新津南高校川合校長先生）でフォーラムを開催しました。

参加者には長崎秋葉区長はじめ内宮市議会議員・東村市議会議員も参加いただき、新津南高校の生徒さんからも10名参加いただきました。また、大学生2名のほか若い社会人の方々も多く出席いただき、活発な意見交換が行われました。

②食育と世代間交流事業

移住体験農園で収穫した野菜を活用した食育と、四季の行事にちなんだ食の楽しみを広げる。両日とも親子での参加で子どもたちは包丁の使い方や食材の扱い方を学びました。

今後も食生活改善推進員の方達と協力して、食を通して家庭や地域の繋がりを深める事業を実施していきたいと思っております。

第1回 サツマイモ料理教室 11月29日

第2回 サトイモ料理教室 12月20日



まちなか演奏会

10月4日、了専寺と町屋ギャラリー薩摩屋を会場に「まちなか演奏会」を開催しました。小須戸中学校吹奏楽部の演奏を皮切りに、越後ごぜ唄、ジャズ、ポップス、インド古典音楽、ソプラノなど、多彩なジャンルの音楽を楽しむことができました。

当日は多くの来場者が訪れ、手拍子や拍手、声援が送られるなど、会場は音楽の感動と一体感に包まれました。夕暮れ時には、了専寺参道に並んだ小学4年生が描いた灯籠がやさしく灯り、幻想的な雰囲気を出しました。空き家をリノベーションした巴里軒でのお茶会も賑わい、まちなか全体が笑顔と交流にあふれる一日となりました。



健康スポーツ部会



知学(地学)健康ウォーク 10月18日 参加19名
鶯出古木・下興屋方面を地名や由来を学びながら参加者の健康増進と親睦を深め一日楽しく過ごしました。また、地域の探訪記を冊子にまとめてみました。



部会事業の紹介

福祉部会



年末のおせち配達

小須戸コミ協、山の手コミ協と小須戸中学校の生徒さんたちが民生委員さんと共に、一人暮らしのお年寄りへおせちを届けました。これは、秋葉区社協さんの協力です。2012年から毎年実施しています。



環境教育部会



クリスマスお楽しみ会

12月24日(水) スタッフ、保護者14名・小中未就学児50名合計64名

小須戸地域に住む小・中学生を対象にクリスマス会を開催。今回はみんなでケーキを食べることになりケーキ作りにボランティアで中学生が参加してくれました。ゲームをしたり抽選会をして楽しく過ごしました。インフルエンザ予防の対策もしながらでした。



薩摩屋企画委員会

「在郷町小須戸 ひな・町屋めぐり」開催中!

初お目見えの華麗な大礼雛と広重の「東海道五十三次」の屏風・二階の座敷雛が目玉です。



小須戸アーカイブス

小須戸アーカイブスの専用ホームページが出来ました。
https://info-niigata.net/kosudo_archives/.
小須戸雁巻の桜並木/ありがたいの観桜会 の動画が鑑賞できます。

小須戸コミ協のホームページがリニューアルしました。是非一度見てください。

小須戸コミ協

検索

小須戸コミュニティ協議会

〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120-1
TEL 0250-47-3665 FAX 0250-47-3675
e-mail kosudo-komiky@alto.ocn.ne.jp



ホームページ



Instagram



X